

ずらかべく急し如がく行を道き遠てふ負を荷き重は生一の人

監書
生(下)

法　　ひ　　及　　も　　り　　考　　は　　一　　ふ　　一　　既　　に

しして世に爲すべきの事。非ず。閣下は
商會と接近するを以て財政家　愛務と思
へるやも知る可らざるや。若し然りとす
ば誤りも亦甚なり。井上侯は閣下は其立
に於て大に異なり。閣下にして井上侯を思
はんとすれば到底失敗なり。斯るに心
勞せんより閣下は閣下　特有なる勇斷
と體勇を揮ひ統攝政治　一則其計畫を主
なりとす。若し夫れ之を失ひ得ずとすは
閣下の前途甚だ落境ならん乎。希は
際々々たる閣下の雄姿を示し統攝政治
對する批難と遠激せしめられ。され吾
が特に閣下に對する鴛鴦も。閣下夫れ
を肯するや否や。妄言を謝

(十) 魚遊類史

▲今宵は日韓民合同の提灯行列あり打
揚烟火あり又當地第一の料亭浪花に於
ける秘蔵盛饗の大宴會を初め大小各料
亭は何處も絶叫の聲沸き如く平常有名
の茶樓妓女も今夜ばかりは引張風の
有様に新義州近來稀の盛況なりしと
是全く韓皇御遷幸の御除惠外ならず
長白山麓に屹たる土地も

宗
膏

だが、



杯をのこしたいと思ふんだが、此方の御店が御
仕舞になりましたら、ちよつと弊家へ御光
臨なすつて下さい。」「旦那どう爲すつたの
でございます。」「白イヤ時に三さん、れ前さ
んの前ですが、私、伊勢の白子から江戸へ
出まして、新川の鹿島清兵衛さんへ御奉公
永年辛抱の甲斐があつて、當所へ店を出し
此通り女房を迎へ、十九年の間やつて居り
ますが、イヤする事なす事、どうも良くね
え、來る年も來る歳も、斯う不仕合せ許り
では成りませぬから、私は夫婦別れをして
店を仕舞つて、故郷の白子へ戻らうと思ひ
ます。就いてはれ親さんには、長い間慇懃に
ついでやる。」「成程、私に知つてゐる人で、神出の三河
で、酒屋として居る者がございます。」「旦那
の家の内儀さんが亭主を嫌つて、何うかし
で離縁として貰ひたいと思つて、種々亭主
に離縁の旨を出し出したが其亭主がなかま
が離縁をしてくれない、サア内儀さんは白
棄こんで、最終には自暴に成つて、何うせ
出してくれないやうな亭主も、酒でも廉く
買つてやうらう、爾うなりや亭主も身代の
利益に困つて暇を出すに違ふない、此
つ云ふので、此内儀さんが、量を良くして、
何でも一升買ひに來る者にや、一升三合
に來れば、一合の御酒を買ひに來れば、

ある、れ、さ、な、つて、
定、な、つ、れ、な、か、ら、一、つ、私、が、樹、の、底、へ、押、
木、を、し、上、げ、や、う、ち、有、り、ま、せ、ぬ、か、自、
主、ト、三、サ、ア、こ、ん、な、事、が、知、れ、た、日、に、や、大、變、
な、が、樹、の、底、へ、知、れ、な、い、や、う、に、落、く、木、を、
自、入、れ、て、上、げ、や、う、す、る、と、酒、か、染、み、て、仕、舞、う、
で、て、少、り、も、知、れ、る、も、の、ち、や、ね、ね、一、升、樹、の、
中、へ、樹、の、形、を、崩、さ、す、に、底、を、上、げ、る、か、ら、
此、樹、へ、一、ば、い、入、れ、た、所、が、九、合、し、か、入、ら、ぬ、
所、で、後、の、一、合、は、溢、れ、る、や、う、に、注、が、
と、注、い、で、御、覽、な、い、彼、處、の、酒、屋、は、注、が、
良、い、と、云、つ、て、賣、れ、な、い、限、も、こ、さ、い、ま、せ、
の、白、と、れ、は、有、難、う、三、サ、ア、驚、う、し、て、行、つ、

謝近火御見舞

近火の際は早速御見舞を辱ふに
難有奉深謝候混雜中尊名伺洩も
難計不取敢以紙上御禮申上候

官署
銀行 御用達
會社
明治町三丁目
小林藤商店
電話六五五番

昨夜近火の際は早速御見舞被下
奉拜謝候混雜中尊名伺洩も難計
不取敢以紙上御禮申上候

明治町三丁目

片桐洋家具店

昨夜薪炭置場出火の際は早速御
馳付御盡力被下大事に至らず候
段奉拜謝候混雜中御尊名伺洩も

田榮

篠崎半助本店

測量器械房具販賣店

篠崎半助支店

錢 四 金



會商江廣城京
番六七五話電

シシガブ酒。ブ。洋菓。子。菓。物。カ。ン。詰。類。
 レット。シヤン。ペン。ウ。井。ス。キ。ー。キ。リン。ビ。ー。ル。タ。ン。サ。ン。水。卸。小。賣。
 歌。米。雜。貨。洋。煙。食。料。品。類。金。屬。美。術。品。

直輸天商

遷屋

本店電話二四八番
支店電話三六六番

允
る
り
徳
商
占

●**韓牛禁止案否決**
輸入

教科書と
のもの
頃日來衆議院議員根本正外八名の委員に附
大席

しを今回
の入門の
より使用
スの二漁
は西海
して東海
二漁業
記二魚族
は毎年十
商業會議
會に於て
對運動を
開始した
ることは
豫て報導
したるが
如く、戸
京商書記
長は直に
各方面に
向て反對
運動を開
始し更に
十一月に
至り該委
員會對し
て極力運
動を爲し
たる結果
同日委員
會に於て
否決せら
れたるこ
の報京城
日本人
商業會議
所聯合會
事務所に
向け到達
せりと
昨年

韓日商人
商業會議
所聯合會
に於ては
反對の決
議を爲す
と共に統
治層に其
事實を陳
述し同時
に長谷場
衆議院議
長根本委
員長及東
上中の戸
京商書記
長に向け
其旨を打
電し反對
運動を開
始したる
ことは豫
て報導し
たるが如
く、戸京
商書記長
は直に各
方面に向
て反對運
動を開始
し更に十
一月に至
り該委員
會對し極
力運動を
爲したる
結果同日
委員會に
於て否決
せられた
るこの報
京城日本
人商業會
議所聯合
會事務所
に向け到
達せりと
昨年

に養成
杉梅
●三
生産
整理
付の
收益
●●

韓國生牛輸入禁止案今日委員所に於て否決せり

置すべき
れに關し
ては個々
勢及び農
業に非其
べしと
て資格審
二名は不
農商工部所管各林業事務所に於ける隆熙二
年度の造林及び養成したる現在樹苗成蹊左
の如し

●平壤林業事務所	●平壤林業事務所は平壤
七里門外、あり其の面積四町六反二畝十二	
建物三棟九十四坪餘所長技手一人所員技	
手以下六人にして現在の苗木は左の如し	
一年生 二年生 三年生 四年生	
赤松外	
十一種	
(三) 二六五 四四五五 六四〇 九三三	

●大
暖氣
面は
しが
より
も安
●真
は先
し大
を學

此の柳木ボラー、三七〇本、白楊八
七七〇本なり
計三十四萬五千四百日本
●法●

不日夫れ	徐成濟	金裕戸	六時迄特 是青坡病院	如し	果川郡盤梁津	臺町步	機外 四種	一五、四〇本	學校 する
又昨年度に於て施行せらる造林事業は如左	石礫山	七町	赤松外二種	三八二本	女學	一日			
愛美山	壹町	同	同	同	女學	一日			
扶北山	壹町	同	同	同	女學	一日			
計	壹町	同	同	同	女學	一日			
京城林業事務所	京城林業事務所	所長技師一人所	承合	●業	學校	する			
工部山林局内に在り職員は所長技師一人所	員技手以下五人あり未だ苗圃の設置なしと	雖も隆臨三年度に於て造林したるもの左の	如し	果川郡盤梁津	臺町步	機外 四種			
一五、四〇本	一五、四〇本	一五、四〇本	一五、四〇本	一五、四〇本	一五、四〇本	一五、四〇本			

濃城府鞍峴 二町步 一枳種外 四〇〇〇本 係り 餘暇

去る八月大
嶺南浦場七
なれば二分
向け仁川を
ば揚式渡
しつゝあり
韓園建築所
様は着手し
白雲派五回歩二種
▲水原林業事務所 水原林業事務所は京畿
道水原邑に在り農林學校に隣接す其の面積
二十町歩建物四棟五十八坪除職員は所長技
師(兼務)一人所員技手以下六人あり而して
現在養成しつゝある苗木は左の如し
一年生 二年生 三年生 四年生
赤松外、
十六種、
此の外柳木ボゾラー、八九三本、柳白楊
三八五五本あり
樹苗總計二百十六萬三千七百七十五本

▲大邱林業事務所 大邱林業事務所は慶尙北道大邱南門外に在り、全面積六町二反九畝、金

より愈々活
十八歩建物三棟九十五坪餘職員は所長技手
一人所員技手以下六人あり現在の養成苗木
は左の如し

	一年生	二年生	三年生
赤松外	一〇五八七本	二五五五本	
甘一種			

痘を受けるを得る由なり

にて六日より解氷し爲めに氷上の通行危険

神田組